

放射線安全研究(独立行政法人放射線医学総合研究所)		施策番号080
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	文部科学省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	④	
予算措置の状況		
<p>【平成24年度(補正)】</p> <p>・独立行政法人放射線医学総合研究所施設整備費補助金 1,400百万円の内数【一般会計】</p> <p>【平成25年度】</p> <p>・独立行政法人放射線医学総合研究所運営費交付金及び施設整備費補助金 10,634百万円の内数【一般会計及び復興特会】</p>		
施策の内容		
<p>○独立行政人放射線医学総合研究所において、放射線による人体への影響に関する研究開発を実施する。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>○放線影響研究分野において、小児の放射線防護のための実証研究、放射線リスクの低減化を目指した機構研究、科学的知見と社会を結ぶ規制科学研究、医療被ばく評価研究を実施するとともに、長期被ばくのメカニズム解明等に向けた研究を行う。</p> <p>○引き続き、放射線の影響を低減させるための研究を推進する。</p>		

福島県における医療福祉機器・創薬産業拠点整備事業		施策番号081
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	経済産業省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	④	
予算措置の状況		
<p>【平成23年度(第3次補正)】</p> <p>・福島県における医療福祉機器・創薬産業拠点整備事業 39,493百万円【一般会計】</p>		
施策の内容		
<p>福島県の医療機関、企業、大学等を中心に医薬品、医療機器、医療・介護ロボットの開発・実証を進めるため福島県に造成された基金に対し補助金を交付し、以下の事業を実施する。</p> <p>①福島県立医科大学において地域医療機関等と連携し、疾患組織・医療情報等を収集するとともに、データ解析等を行い、医薬品等の開発拠点を整備する。</p> <p>②世界最先端のがん治療拠点を構築するため、病院の施設としては世界初のBNCTの開発・実証を行う。また、がん・生活習慣病等に対する高度医療を提供するため手術支援ロボットの開発・実証を行う。</p> <p>③福島県内ものづくり企業・医療機関等が連携した医療機器・ロボット等の開発・実証等を行う。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>経済産業省は、平成24年2月に福島県(福島県原子力災害等復興基金)に対し補助金の交付を決定。現在、福島県において以下の施策が進められているところ。</p> <p>①医薬品開発拠点整備については、福島県立医科大学において、拠点の設計をいっつつ、医薬品等の開発に資する遺伝子解析データ等の整備に係る事業を実施中。</p> <p>②BNCTの開発・実証については、福島県が平成24年3月に公募を行い、6月に実施者を採択し、事業を実施中。また、手術支援ロボットの開発・実証については、福島県が平成24年7月に公募を行い、9月に実施者を採択し、事業を実施中。</p> <p>③医療機器・ロボット等の開発実証については、福島県が公募を行い、平成24年6月に17件、平成25年1月に3件の実施者を採択し、事業を実施中。また、平成25年4月に3次公募を行った。</p>		